

## 囲碁・将棋大会

市内の囲碁・将棋同好会の11月の例会結果です

### 福津市将棋同好会

今回は、2月11日(土)10:00から受付、大和町公民館で開催します。

	1位	2位
A	春日 久行	滝口 純一
B	村上 良明	工藤 幸夫
C	松田 滝男	大隅 勲
D	仲上 徹志	木道 健一
E	染森 和治	花田 友行
F	邑中 芳明	蒲生 守

■吉村 友行 ☎43・1308

### 福津市囲碁会

今回は、2月12日(日)10:00から受付、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	吉田 幸博	佐藤 弘
2	山口 忠男	三原 敏男
3	廣瀬 博喜	満生 忠雄
4	藤井 修	上野 勲
5	柳川 満	加村 光義
6	本畑 通明	山本 正三

■井本 雅文 ☎090-9796・1099

紙面の都合上、上位者のみの掲載です。

### 福津市実年囲碁会

今回は、2月7日(火)、2月21日(火)10:00受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	福田 豊	佐藤 弘
2	有山 伸二	尾崎 銀二
3	今泉 武志	松尾 正久
4	寛 芳武	永島 和美
5	石井 隆夫	佐藤 辰夫
6	林田 健介	柴田 繁男
7	吉田 弘実	桜井 峰治
8	灘邊 英雄	花田 喜成
9	本畑 道明	佐藤 亘弘
10	相部 清人	上野 象三
11	白石 尚史	竹石 和徳

■満生 忠雄 ☎43・2420

### 津屋崎囲碁同好会

今回は、1月29日(日)10:00受付締め切りで、福津市文化会館で開催します。

	1位	2位
A	今泉 武志	魚住 洋二
B	井本 雅文	佐藤 辰夫
C	永島 和美	藤井 義孝
D	山本 正三	堺 高之

■永島 和美 ☎52・5610

(敬称略)

## 地域の日

●市郷育推進課 ☎62・5078

市では、奇数月の第3土曜・日曜日を「地域の日」と定めています。あなたも地域活動に参加しませんか。

### 中学生の考えを聞きました



▲興味がある記事で自分たちの新聞作り

12月3日に福岡中学校で、中学1年生とその保護者、多くの地域のかたが参加し、まわしよみ新聞が開催されました。まわしよみ新聞とは、班の一人一人が新聞を読んで、興味や関心を持った記事について話し合い、班ごとに独自の新聞を作るといふものです。参加者は「中学生が社会面に注目していたことがうれしかった」と語っていました。

## あじさいロード

[地域婦人会だより]

「がん征圧講習会」に参加して  
市地域婦人会では昨年11月14日、恒例の「がん征圧講習会」をふくとびあで開催しました。今回は、宗像保健福祉環境事務所の保健師による講演で、テーマは「がん予防と在宅医療」。

統計で見ると、がんと診断される確率は2人に1人で、がんによる死亡者の割合は3人に1人です。罹患率は、50歳代から増加し、高齢になるほど高くなります。がん予防には「塩分控えてバランスのよい食生活」「適度に運動」「適切な体重維持」等を守ることが大切ですが、「定期的ながん検診受診」で早期発見、早期治療に努めることも重要です。また、超高齢社会の到来で、長期療養や終末期医療の場所が不足する可能性があります。そのため、在宅医療が必要となつてきます。「自分や家族の最後の療養場所はどこにするのか」「最後まで自分らしく過ごすためどうしたいか」今から心にとめておくことが最も大切なことです。

問い合わせ 志満 ☎43・1189

このコーナーでは、地域婦人会の活動を紹介します。両谷支部 吉田典子

## アンビシャス広場

●市郷育推進課 ☎62・5078



アンビシャス広場とは、子どもたちが放課後や休日に地域で安心して立ち寄ることのできる「居場所」です。

### つやざきアンビシャス広場「体験活動を通して」



▲いのちのたび博物館へ

つやざきアンビシャス広場は、津屋崎小学校多目的ホールで活動を行っています。平日の活動の他に土日や長期休みにも、さまざまな体験活動を行っています。10月は、津屋崎中学校の文化祭でぜんざいのお店を出店し、お客さんへの声かけや会話が上手になりました。11月は、電車でのいのちのたび博物館へ行きました。駅や車内での約束を、子どもたち同士で確認し合っていました。学びの中で、規律も身につけてきている子どもたちの成長をうれしく思います。

## 心の歌

市内の愛好会のかたの作品です。一般投稿の締め切りは、前月15日です。  
受付 市中央公民館 ☎43・2100 FAX43・2868

### 〔太郎丸句会〕

またたきに白夕顔の開きたり  
メルヘンと四分音符つめ落葉籠  
校庭のノックの音につるべ落とし  
他人事のように年老い林檎食ぶ  
大会の劣位の菊のけなげなる  
病床に斜めに届く冬日かな  
蟻螂の物に動ぜぬ睨み顔  
ひつじ田の早も穂を垂る色にかな  
菊日和卒寿の姉の畑仕事  
百歳の爪にマニキュア冬ぬくし  
湯豆腐やいつもの日々の戻りたる  
冬ぬくし眉に白髪の夫がいて  
ありふれの服でおちつく菊花展  
七十路の病多き日穴惑ひ  
宮の道入り陽納めて秋深む  
直角に製鉄の街冬来る

畑迫みさを  
木下 正治  
田中千代子  
小西 和子  
高見 英夫  
竜口 雅博  
眞子 敬明  
高見 元子  
納富 早苗  
下瀬 孝子  
石田フサ子  
堤 ルミ子  
目代タカ子  
山田 章  
塩毛 信子  
田中二史子

〔海〕  
銀杏散る真つただ中の一人かな  
ひ孫から年令をきかれて足袋をはく

前田フヂエ  
田中 照子

〔津屋崎俳句会〕  
山茶花を浮べて谷の水速し  
剪定を終へて冬木となりけり  
小夜時雨の母の縫目は正しくて

岡部ヤエ子  
原田 令子

〔一般投稿〕  
置き炬燵くすり袋をならべけり  
佛飯の上に選り出し栗を盛る  
草紅葉写る流れを手に掬い  
父母送り喪も明けにけり去年今年  
古の風をはらみし冬の暮  
多かりしころ思ひ出すおでんかな  
枯野ゆくポケットに夢の二つ三つ  
ひねもすをサックスに立つ山茶花は  
初霜や畝に寄りそう背や丸し  
山柿や夜寒に耐えて朱ませり  
真珠湾を慰霊するとふ安倍総理  
昭和っ子吾夕べに安堵す  
遠来の友等集まり宴する  
ヴォジョレ・ヌーヴォー解禁の日に  
あんずの里ながき階段のぼりつめ  
見渡す玄界灘の青潮  
狛犬に深く御辞儀し初詣で  
受験子二人櫻咲けどぞ  
第九回グランドゴルフ打数ふえ  
球の動きに振り廻わされて

室元松希興  
松尾 忠義  
鈴木 敦子  
古賀新太郎  
徳永タミ子  
菅田 圭秀  
篠原 房義  
佐々木冴子  
宮本 瞳  
中原 恵子  
本間 碧水  
松見 碧海  
藤井 和子  
方木 修一  
坂口 怜子  
佐々木和彦  
川本 幸重  
阿部 英子  
(敬称略)